

討論 (1)

- コードの使い方：作成者 vs 利用者
- 流れのある平衡：非等方圧力，
 - 等圧力面 vs 等 Ψ 面：
 - ・ 図を書く．乱流輸送への影響
 - 輸送への影響
- トロイダル流れ：
 - 新古典粘性 vs 乱流粘性
 - 乱流駆動
 - 径方向電界駆動
 - 乱流・電界を含めた自己完結的な定式化が必要

討論 (2)

- 径方向電界は何が決めるか？
 - 乱流輸送はポテンシャルを増やすか，減らすか
 - 軸対称系と非軸対称系の違い
- 輸送モデルが満たすべき性質
 - 非局所性
 - 速い遷移
 - ITB 内側の蓄積エネルギー比例則
- 輸送モデルが満たさなくてもよい性質
 - 分布の Stiffness ? : 電子系

討論 (3)

- NTMの解析
 - トロイダル効果
 - 有限幅磁気島効果
 - MHD専門家はどう考えているか？
 - 実験とはそこそこ合っているが.
 - Seed Island
- Edge モデリング
 - Shaing (Orbit loss), Drake (RBM)
 - 2D SOLコードとの結合は難しい
 - より簡単な SOL モデルとの結合
 - 磁力線方向境界条件
 - Blob: 非拡散的, 間欠的流れ

今後の進め方

- コアコード整備
 - インターフェース
 - 物理課題サブグループ
 - 計算技術
-
- 特定領域：核燃焼プラズマ，自律性，基礎
 - ITPA (International Tokamak Physics Activity)
 - 日米ワークショップ：12月（京大）
 - 次回研究会：来年3月（九大）

科研費 特定領域

- 今年度申請：ヒアリングまでいかず
- 来年度申請：
 - 核融合科学ネットワーク委員会
 - テーマを絞って，複数提案
 - 核燃焼プラズマ，自律性，基礎
 - 原研，ITER との差別化
 - 実験との関係を整理
 - 慣性核融合との関係
 - 宇宙プラズマとの関係
 - 構造形成等のキーワード

ITPA

- Confinement DataBase and Modeling
- ITB and Transport
- Steady State Operation and Energetic Particle

- 次回 Meeting : 9月~10月
- 11月 : プラ核学会 IM
- 来年3月 : Meeting (那珂)

- Tokamak Physics Basis (Nuclear Fusion)
 - 原稿 : 年内

日米ワークショップ (1)

- Theory-Based Modeling and Integrated Simulation of Burning Plasmas
- Date: From December 15 to 17, 2003
- Place: Kyoto University (Main Campus)
- Topics
 - 1) Turbulence Modeling
 - 2) Global Stability Modeling
 - 3) Wave-Plasma Interaction Modeling
 - 4) Edge Plasma Modeling
 - 5) Integrated Simulation

今後の予定

- 9月：ITPA (San Diego)
- 12月：日米ワークショップ
- 1月：研究会 (九大)
- 3月：ITPA (那珂)